

複数の FA 製品における Intel 製品に起因する 複数の脆弱性(2023 年 12 月)

公開日 2023 年 12 月 7 日
三菱電機株式会社

■概要

三菱電機製の複数の FA 製品において、Intel 製品に起因する複数の情報漏えいの脆弱性が存在することが判明しました。これらの脆弱性を攻撃者に悪用された場合に、攻撃者に情報を窃取される可能性があります。

■CVSS スコア¹

CVE-2022-21151 CVSS:3.1/AV:L/AC:H/PR:H/UI:N/S:C/C:H/I:N/A:N 基本値 5.3
CVE-2021-33149 CVSS:3.1/AV:L/AC:H/PR:L/UI:N/S:U/C:L/I:N/A:N 基本値 2.5

■該当製品の確認方法

影響を受ける製品は、以下の通りです。各脆弱性の詳細については、Intel 社のアドバイザリを参照してください。

シリーズ	形名	バージョン	該当する脆弱性	Intel 社アドバイザリ
MELIPC シリーズ	MI5122-VW	全バージョン	CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
	MI2012-W	全バージョン	CVE-2022-21151	INTEL-SA-00617
			CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
	MI1002-W	全バージョン	CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
	MI3321G-W	全バージョン	CVE-2022-21151	INTEL-SA-00617
			CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
MI3315G-W	全バージョン	CVE-2022-21151 CVE-2021-33149	INTEL-SA-00617 INTEL-SA-00648	
MELSEC iQ-R シリーズ	R102WCPU-W	全バージョン	CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
MELSEC Q シリーズ	Q24DHCCPU-V	全バージョン	CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
	Q24DHCCPU-VG	全バージョン	CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
	Q24DHCCPU-LS	全バージョン	CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648
	Q26DHCCPU-LS	全バージョン	CVE-2021-33149	INTEL-SA-00648

■脆弱性の説明

該当製品に搭載している Intel 製品には、以下 2 件の脆弱性が存在します。

- ・CVE-2022-21151: プロセッサの最適化によるセキュリティクリティカルなコードの削除または改変 (CWE-1037)²による情報漏えいの脆弱性
- ・CVE-2021-33149: 観測可能な不一致 (CWE-203)³による情報漏えいの脆弱性

■脆弱性がもたらす脅威

これらの脆弱性を攻撃者に悪用された場合に、攻撃者に情報を窃取される可能性があります。

■対策方法

下記の軽減策にて対応をお願いいたします。

■軽減策

本脆弱性が悪用されることによるリスクを最小限に抑えるため、三菱電機は以下に示す軽減策を講じることを推奨します。
・当該製品への正規ユーザ以外の物理的なアクセスを防止してください。

■お客様からのお問い合わせ先

製品をご購入いただいた当社の支社、代理店にご相談ください。

〈お問い合わせ | 三菱電機 FA〉

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/support/purchase/index.html>

¹ <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/CVSSv3.html>

² <https://cwe.mitre.org/data/definitions/1037.html>

³ <https://cwe.mitre.org/data/definitions/203.html>